

CITIZEN[®]

取扱説明書

このたびは、シチズンウォッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください
ますようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要の際にご覧ください。

シチズンのホームページ(<http://citizen.jp/>)でも操作方法がご覧いただけます。また、モデルによっては、外装機能(計算尺、タキメーターなど)が搭載されている場合があります。取扱説明書に記載されていない外装機能の操作も、同様にご覧いただけます。

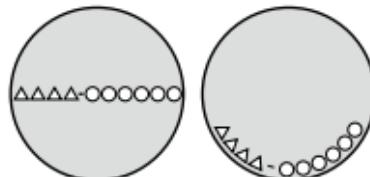
機種番号の見かた

時計の裏ぶたに、アルファベットを含む4ケタと6ケタ以上からなる番号が刻印されています。(右図)

この番号を「側番号」と言います。側番号の先頭の4桁が機種番号になります。

右の例では「△△△△」が機種番号です。

刻印の位置の例



時計によって表示位置は
異なります。

目次

安全にお使いいただくために (必ずお守りください)	4	時刻を合わせる.....	12
人への危害を防ぐために	5	カレンダーの見かた.....	14
各部の名称と主な働き	6	ペーペチュアルカレンダー	15
ねじロックりゅうずの場合	7	カレンダーを合わせる.....	16
時計を長期間使用しないとき	7	エコ・ドライブ取り扱い上の注意.....	24
充電について	8	使用上の注意.....	26
充電する	8		
充電不足になると:充電警告機能	9		
充電時間の目安	10		
充電完了すると:過充電防止機能	11		

困ったときは.....32

- 秒針が2秒毎に動く
- すべての針が停止している
- 日がまっすぐに表示されない
- 日が間違っている
- 昼の12時頃に日が変わる
- 時計が正しく動かない
- 「充電時間の目安」にしたがって充電しても、すぐに止まる

基準位置確認・修正	34
オールリセット	38
時計を末永く	
お使いいただくために	40
日常のお手入れ	40
保管について	41
夜光付き時計の場合は	41
保証とアフターサービス	42
製品仕様	44
お問い合わせ窓口	45

● 安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。絵表示の意味をよく理解してから、**24～31ページ**、**40～41ページ**を必ずお読みください。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

△注意 人への危害を防ぐために

- サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため、絶対に使用しないでください。
- 激しい運動や作業をおこなうときは、ご自身や第三者へのけがや事故に充分ご注意ください。
- 幼児を抱くときなどは、けがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。
- ケースやバンドは直接肌に接しています。体質や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じる場合があります。異常を感じたら、すぐに使用を中止して医師に相談してください。

かぶれの原因

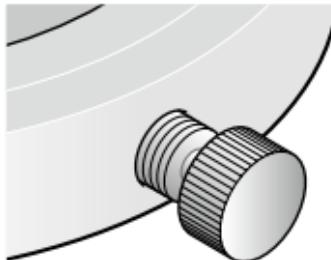
- 金属・皮革アレルギー
- 時計本体及びバンドに発生したサビ・汚れ・付着した汗など

⌚ 各部の名称と主な働き



お買い上げいただいた時計とイラストは異なる場合があります。

■ ねじロックリューズの場合



ロックを解除する

リューズを左に回す

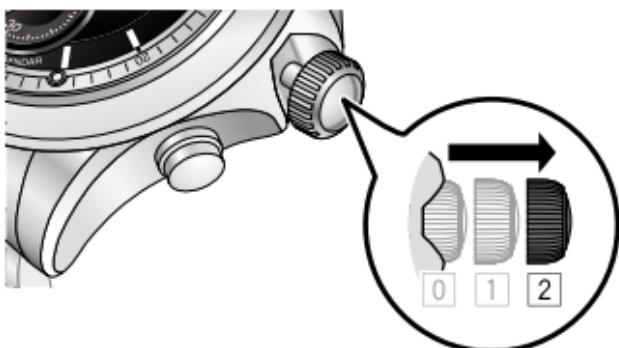
- ・リューズが飛び出してロックが解除され、各操作ができるようになります。

再びロックする

リューズを押し込みながら右に回し、しっかりと締める

- ・リューズが固定されます。

■ 時計を長期間使用しないとき



リューズの位置を**②**にすると、すべての針が停止し、内蔵電池の消耗を抑えることができます。

- ・**②**にしたときから24時間経過するたびに、日が1日進みます。

⌚ 充電について

■ 充電する

この時計は、電気エネルギーを蓄える二次電池を内蔵しています。文字板に直射日光や蛍光灯の光を当てることにより、充電できます。



時計を快適にお使いいただくには

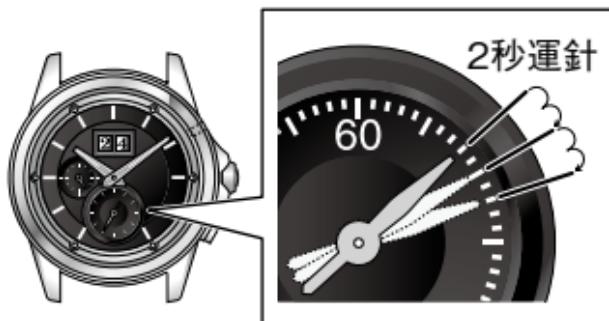
- **月に一度は直射日光に当てるで充電する。**
- 時計を外したら、太陽光の当たる窓際などの明るい場所に置く。
- 光の当たらない場所での長期保管は避けてください。

衣服などで時計が隠れて光に当たらないと、充分に充電できないのでご注意ください。

高温下(約60℃以上)での充電はおやめください。

■ 充電不足になると:充電警告機能

充電不足になると「充電警告機能」が働き、秒針が2秒毎に動きます。文字板を光に当てて充電してください。



- しばらく充電すると、秒針が1秒毎に動くようになります。
- 2秒運針が3日以上続くと、充電不足で時計が停止します。

注意

2秒運針しているときは、時刻は表示されますが、各設定や確認の操作はできません。

充電について(つづき)

■ 環境ごとの充電時間の目安

連続して照射した場合の数値です。目安としてご利用ください。

環境	明るさ (Ix、ルクス)	充電時間(約)		
		通常に動く状態を1日保つ	時計が停止してから通常に動き出すまで	時計が停止してから充電完了まで
屋外(晴天)	100,000	2分	45分	35時間
屋外(曇天)	10,000	11分	2.5時間	70時間
30W蛍光灯の20cm下	3,000	40分	7.5時間	—
屋内照明	500	4時間	60時間	—

- 直射日光での充電をおすすめします。蛍光灯や屋内照明では、十分に充電するには明るさが不十分です。
- 充電完了後、充電しないで時計が停止するまで：約12カ月
- 充電警告表示～充電不足で時計が停止するまで：約3日

■過充電防止機能

- 充電が完了すると、それ以上は充電されないように自動的に過充電防止機能が働きます。
- どんなに充電しても二次電池や、時間精度、機能、性能などに影響を及ぼす心配はありません。

⌚ 時刻を合わせる



1. りゅうずの位置を②にする

すべての針が停止し、時刻合わせができるようになります。

- ・時刻を正確に合わせるときは、秒針が0秒を指したときにりゅうずの位置を②にしてください。

2. りゅうずを回して時刻を合わせる

時針、分針、24時間針が動きます。

- 24時間針を見ながら午前と午後に注意して、時刻を合わせてください。
- 時刻を0時頃に合わせると、日が1日進みます。進んだ日を戻すには、時刻を23時30分より前に戻します。
日の動きが止まってから、手順**3**へ進んでください。



3. りゅうずの位置を①にする

すべての針が動き始めます。

- 時刻を正確に合わせるときは、時報などと同時にりゅうずの位置を①にしてください。

⌚ カレンダーの見かた

年^{*1}、月、日を見ることができます。

カレンダー窓



リューズ の位置	ボタンの操作
日を見る	—
月を見る	—
年を見る	Ⓐボタンを押す ^{*2}

*1 この時計は、うるう年から何年経過しているかを、年として表示しています。

*2 リューズの位置が①のときにⒶボタンを押すと、押すたびに月と年が交互に表示されます。

カレンダー窓の表示例

日を見ているとき	5日の場合 
月を見ているとき	2月の場合  <ul style="list-style-type: none">“M”(Month)は「月」を示しています。
年を見ているとき	うるう年から1年経過している場合  <ul style="list-style-type: none">“L.Y.”(Leap Year)は「うるう年」を示しています。

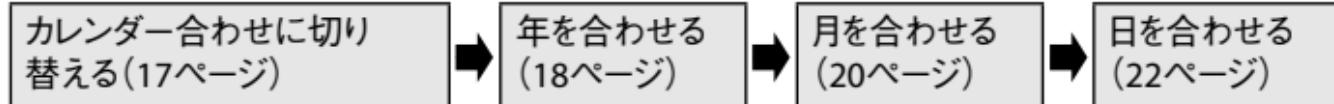
日の切り替えには、若干時間がかかります

パーカーチュアルカレンダー

この時計のカレンダーは、月末の日修正を自動で行う「パーカーチュアルカレンダー」です。
一度合わせると、2100年2月28日まで修正の必要はありません。

⌚ カレンダーを合わせる

カレンダーは、次の手順で合わせます。



注意

- カレンダー合わせは、年、月、日のいずれかのみ合わせる場合でも、手順の最後の日の一の位を合わせる状態(23ページの手順**4-2**)まで進んでから、りゅうずを押し込んでください。途中でりゅうずを押し込むと、それまでに合わせたカレンダーはすべて無効になります。
- 途中で、前の手順に戻ることはできません。最初の手順からやり直してください。
- 表示が動いている間は、次の手順に進めません。
- 23時から0時30分の間に操作をすると、24時間針が0時を過ぎても日が進まない場合があります。この時間帯を避けて操作をしてください。

1. カレンダー合わせに切り替える



合わせる項目を切り替えたとき、日がわずかに上下(左右)に動く、または入れ替わることにより、合わせる項目が切り替わったことをお知らせします。

1-1. りゅうずの位置を①にする
カレンダー窓に、月が表示されます。

1-2. 日が動き出すまで、(B)ボタンを押し続ける
カレンダー合わせに切り替わります。

日の切り替えには、若干時間がかかります
次のページへ

カレンダーを合わせる(つづき)

2. 年を合わせる

本年がうるう年から何年経過しているかを合わせます。

カレンダー窓



うるう年からの経過年早見表

年	経過年	年	経過年
2020	0年 (うるう年)	2024	0年 (うるう年)
2017	1年	2021	1年
2018	2年	2022	2年
2019	3年	2023	3年

うるう年については、弊社ホームページで年表がご覧いただけます。

<http://citizen.jp/cs/guide/leapyear/index.html>

2-1.Ⓐボタンをくり返し押して、
年を合わせる



例	設定値	窓
うるう年の場合	0	LY 0
うるう年から2年 経過している場合	2	LY 2

2-2.Ⓑボタンを押す
月を合わせることができます。

次のページへ

カレンダーを合わせる(つづき)

3. 月を合わせる

月を、十の位、一の位の順で合わせます。



3-1.Ⓐボタンを押して、月の十の位を合わせる



合わせる月	設定値	窓
1月から9月	M0	M0 2
10月から12月	M1	M1 2

3-2.Ⓑボタンを押す

月の一の位を合わせることができます。

3-3.Ⓐボタンをくり返し押して、月の一の位を合わせる



例	設定値	窓
9月の場合	9	M0 9
11月の場合	1	M1 1

3-4.Ⓑボタンを押す

日を合わせることができます。

次のページへ

カレンダーを合わせる(つづき)

4. 日を合わせる

日を、十の位、一の位の順で合わせます。

合わせられる日は、先に合わせた年と月によって異なります。



4-1.Ⓐボタンをくり返し押して、日の十の位を合わせる



例	設定値	窓
5日の場合	0	0 8
30日の場合	3	3 1

4-2.Ⓑボタンを押す

日の一の位を合わせることができます。

4-3.Ⓐボタンをくり返し押して、日の一の位を合わせる



例	設定値	窓
5日の場合	5	0 5
30日の場合	0	3 0

5. カレンダー合わせを完了する

りゅうずの位置を**0**にする
合わせたカレンダーが記憶されます。

⌚ エコ・ドライブ取り扱い上の注意

《時計は常に充電を心がけてお使いください》

- 日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当たらないため、充電不足になりやすいのでご注意ください。
- 時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

⚠ 注意 充電上の注意

- ・充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温(約60°C以上)での充電は避けてください。
例)
 - ・白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい場所での充電
- ※ 白熱灯で充電するときは、必ず50cm以上離して時計が高温にならないように注意して充電してください。
 - 車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電



《二次電池の交換について》

- この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、従来の一次電池のように定期的な電池交換の必要はありません。
ただし、長期間使用されると、歯車の汚れ、油切れなどにより電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなくなります。定期的な分解掃除(有料)をお奨めします。

⚠ 警告 二次電池の取り扱いについて

- お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。
やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。
万一、二次電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
- 一般的のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となりますので、ゴミ回収を行っている市町村の指示に従ってください。

⚠ 警告 指定の二次電池以外は使わないでください

- この時計に使われている二次電池以外の電池は、絶対に使用しないでください。
他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池など、他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

● 使用上の注意

△ 注意 携帯時の注意

<温度について>

- $-10^{\circ}\text{C} \sim +60^{\circ}\text{C}$ の温度範囲外では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

<磁気について>

- アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けると、モーターの動きがみだれて正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具(磁気ネックレスや磁気健康腹巻)、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

<静電気について>

- クオーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

<ショックについて>

- 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

<化学薬品・ガス・水銀について>

- 化学薬品やガスの中でのご使用はおやめください。シンナーやベンジンなどの各種溶剤及びそれらを含有するもの(ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイル用洗剤・接着剤など)が時計に付着すると、変色・溶解・ひび割れなどを起こすことがあります。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりすると、ケースやバンドが変色することがありますのでご注意ください。

<その他>

- ウレタンバンドの場合は、衣類などの染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちする衣類やバッグなどと一緒に使用するときはご注意ください。
- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

使用上の注意(つづき)



■ 防水性能について

- ・日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- ・日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキンダイビング)やスクuba潜水などには使用できません。
- ・日常生活用強化防水時計(10/20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スクuba潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

名称	表示	仕様
	文字板または裏蓋	
日常生活用防水時計	WATER RESIST(ANT)	3気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT) 5 bar	5気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT) 10/20 bar	10気圧防水、20気圧防水

- 時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しく使用してください。(1barは約1気圧に相当します)
- WATER RESIST(ANT)×× barはW.R.×× barと表示している場合があります。

使用例				
				
水がかかる程度の使用。 (洗顔、雨など)	水仕事や一般水泳に使用。	スキンダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスクuba潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。
○	×	×	×	×
○	○	×	×	×
○	○	○	×	×

次のページへ

使用上の注意(つづき)

△注意

■ 防水性能について(つづき)

- りゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。りゅうずがねじロックりゅうずの場合は、しっかりと固定されているか確認してください。
- 水分のついたままりゅうずやボタンを操作しないでください。時計内部に水分が入り、防水不良となる場合があります。
- 時計内部に水が入ったり、ガラス内面にクモリが発生し長時間消えない場合は、そのまま放置せず、お買い上げ店または最寄りの弊社お問い合わせ窓口へ修理・点検を依頼してください。
- 時計内部に海水が入った場合は、箱やビニールに入れてすぐに修理を依頼してください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラスやボタンなど)が外れる恐れがあります。

- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでることがあります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は、脱色・接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ金属製またはゴム製のバンドにお取り替えの上、ご使用ください。
- 日常生活用強化防水時計の使用中に、海水に浸したときや多量の汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。

■ 時計は常に清潔に

- 金属部分の腐食や付着した汗・汚れ・ほこりで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- 皮革バンドは汗や汚れにより色落ちする場合があります。乾いた布で拭くなど常に清潔にしてご使用ください。

困ったときは

困ったときは以下の項目をご確認ください。

時計の状態	対処方法	詳細ページ
-------	------	-------

針の動きがおかしい

秒針が2秒毎に動く	充電する	9
すべての針が停止している	りゅうずの位置を①にする	-
	充電する	8

カレンダーがおかしい

日がまっすぐに表示されない	基準位置を確認・修正する	34
日が間違っている	カレンダーを合わせ直す	16
昼の12時頃に日が変わる	午前と午後を正しく合わせる	12

時計の状態	対処方法	詳細ページ
-------	------	-------

その他

32ページの対処にしたがつても、時計が正しく動かない	オールリセットをした後、基準位置を合わせる	38
「充電時間の目安」(→10ページ)にしたがって充電しても、すぐに止まる	お買い上げ店または最寄りの弊社お問い合わせ窓口でご相談ください	45

✓ 基準位置確認・修正

日は、“0”の表示位置を基準として表示されます（基準位置）。この基準位置がずれて、日がまっすぐに表示されないときは、以下の手順で基準位置を確認・修正してください。



1. 基準位置を確認する

1-1. りゅうずの位置を0にする

1-2. 日が動き出すまで、⑧ボタンを押し続ける

日の動きが止まつたら、基準位置を確認してください。

表示の位置	基準位置の状態
十の位、一の位ともに “0”がまっすぐ 表示されている	 基準位置は正しいです。修正の必要はありません。 →手順1-3へ進む
上記以外	例  基準位置がずれています。 →手順2-1(36ページ)へ進む ・基準位置が表示されてから2分以内に、 手順2-1を行ってください。

1-3. ⑧ボタンを押して、確認を終了する

カレンダー窓に現在の日が表示されます。

- およそ2分間何も操作をしないときも、確認が終了します。

次のページへ

基準位置確認・修正(つづき)

2. 基準位置を修正する



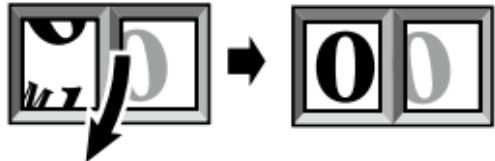
修正する項目を切り替えたとき、日がわずかに上下(左右)に動くことにより、修正する項目が切り替わったことをお知らせします。

2-1. りゅうずの位置を①にする

基準位置の修正に切り替わり、カレンダー窓の十の位の基準位置の修正ができるようになります。

2-2. “0”がまっすぐ表示されるまで、Ⓐボタンをくり返し押す

- Ⓐボタンを押すたびに、表示が少しずつ動きます。押し続けると、連続して動きます。



2-3. Ⓑボタンを押して、一の位の基準位置の修正に進む

- Ⓑボタンを押すたびに、十の位と一の位の修正が交互にできるようになります。

2-4. 手順2-2を行う



3. 修正を完了する

りゆうずの位置を**0**にする

基準位置が記憶され、カレンダー窓に現在の日が表示されます。

⌚ オールリセット

静電気の影響や強い衝撃により、時計が正しく動作しないことがあります。このような場合は一度オールリセットした後、基準位置、時刻、カレンダーを合わせ直してください。



1. りゅうずの位置を**②**にする
すべての針が停止します。

2. ①ボタンと②ボタンを同時に押す

基準位置とカレンダーがリセットされます。

- 一の位、十の位の順で日がわずかに上下(左右)に動くことにより、リセットされたことをお知らせします。

3. 基準位置を合わせる

37ページの手順**2-2**から**2-4**を行います。

4. りゅうずの位置を**①**にする

基準位置が記憶され、日が“01”と表示されます。

このときカレンダーは「うるう年の1月1日」にリセットされています。「時刻を合わせる」(→12ページ)と「カレンダーを合わせる」(→16ページ)の手順にしたがい、時刻とカレンダーを合わせ直してください。

⌚ 時計を末永くお使いいただくために

日常のお手入れ

- りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、ゴミや汚れが付着して操作ができなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。
- ケースやガラスに付着した汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- 金属バンド・プラスチックバンド・ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまつたゴミや汚れは、柔らかいハケなどで取り除いてください。
- 溶剤類(シンナーやベンジンなど)の使用は、変質の恐れがありますのでおやめください。

保管について

- ・時計を長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などをよく拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。
- ・時計を長期間ご使用にならないときは、充電不足にならないように、できるだけ光が当たる場所で保管してください。

夜光付き時計の場合は

時計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。

この塗料は太陽光や室内照明(白熱灯を除く)などの光を蓄え、暗い所で発光します。

- ・蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。
- ・光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間や蓄光塗料の量などによって、発光する時間に差異が生じます。
- ・光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

保証とアフターサービス

<保証について>

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

<修理用部品の保有期間について>

弊社は時計の機能を維持するための修理用部品を、通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・プッシュボタン・バンドなどの外装部品には、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

<修理可能期間について>

弊社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。

<ご転居・ご贈答品の場合>

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問合せ窓口へご相談ください。

<定期点検(有償)について>

防水性能について

防水時計の防水性能は経年劣化しますので、安全に永くご使用いただくために2~3年に一度防水検査を行なっていただくことをお勧めします。防水性能を維持するためには、部品の交換が必要ですので、パッキングなどの交換をご依頼ください。

分解掃除(内装修理)について

腕時計を永くご愛用いただくには分解掃除(内装修理)が必要です。歯車などの部品は永くご使用いただくことにより磨耗してしまいますが、これを抑えるために潤滑油を使用しております。しかし経年劣化により潤滑油の汚れなどで部品の磨耗が進み、故障に至ることがあります。目安として5年に一度の分解掃除のご依頼をお勧めします。

<その他お問い合わせについて>

保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または弊社お問合せ窓口へご相談ください。

✓ 製品仕様

機種	E31※
型式	アナログソーラーパワーウオッチ
時間精度	平均月差±15秒 常温(+5°C~+35°C)携帯時
作動温度範囲	-10°C~+60°C
表示機能	時刻:時・分・秒・24時間表示 カレンダー:うるう年からの経過年・月・日
付加機能	ペーペチュアルカレンダー(2100年2月28日まで) 過充電防止機能 充電警告機能(2秒連針)
持続時間	充電完了後、充電しないで時計が停止するまで:約12ヶ月 充電警告が始まってから時計が停止するまで:約3日
使用電池	二次電池 1個

44 製品仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。

<http://citizen.jp/>